

(公財) 神戸市公園緑化協会
ネットワーク・サーバ・PC 等機器更改
および保守運用業務

仕様書

令和 7 年 5 月 30 日

目 次

第1章 総則	3
1-1 概要	3
1-2 履行場所	3
1-3 契約期間	3
1-4 業務範囲	3
1-5 業務内容	4
1-6 機器一覧	4
1-7 その他	5
第2章 機能要件	5
2-1 基本要件	5
2-2 セキュリティコンサル要件	5
2-3 ネットワーク設計・構築要件	5
2-4 AD サーバ設計・構築要件	6
2-5 WSUS サーバ設計・構築要件	7
2-6 ファイルサーバ設計・構築要件	7
第3章 機器要件	8
3-1 サーバ機器要件	8
3-1-1 AD サーバ	8
3-1-2 WSUS サーバ	8
3-1-3 ファイルサーバ	8
3-2 クライアント PC 機器要件	9
3-2-1 事務用ノート PC	9
3-3 ネットワーク機器要件	9
3-3-1 コア L3 スイッチ	9
3-3-2 UTM 機器	9
3-3-3 無線 LAN	10
3-4 その他	10
3-4-1 バックアップ用外付け HDD	10
3-4-2 UPS	10
第4章 非機能要件	11
4-1 SLA の締結	11
4-1-1 SLA 項目	11

4-1-2 SLA 評価項目実施体制	12
第5章 導入および保守に関する要件	13
5-1 機器搬入及び設置作業	13
5-2 サーバの設置及び試験	13
5-3 ネットワーク機器の設置及び試験	13
5-4 クライアント PC の設置及び設定	13
5-5 納入期限	14
5-6 検収条件	14
5-7 保守条件	15

第1章 総則

1-1 概要

本業務は、公益財団法人神戸市公園緑化協会（以下、緑化協会と記載）のネットワーク、PC、サーバ等機器について、配線を含めて新たに構築を行うものである。

1-2 履行場所

公益財団法人 神戸市公園緑化協会

神戸市須磨区緑台 神戸総合運動公園管理センター2F

※納入先は、機種により他事業所となる可能性がある。

1-3 契約期間

契約締結日 ～ 令和 12 年 7 月 31 日（構築・運用保守）

1-4 業務範囲

詳細な更改範囲は別紙 1_更改範囲の通り。

- ・AD サーバ
- ・WSUS サーバ
- ・ファイルサーバ
- ・サーバ周辺機器一式（UPS 等）
- ・ネットワーク機器、配線（1F 含む）
- ・クライアント PC

拠点別の台数については別紙 2_クライアント PC 一覧表の通り。

PC 更改については、全体で 170 台を対象とするが、初年度はノート PC70 台のみを更改対象とする。残り 100 台については、次年度以降に本業務の受注者が更改することとする。ただし、更改時の予算や物価状況により更改台数および機器要件は都度調整し、必要に応じて価格も更改時に再度協議することとする。

下記拠点のうち決済系端末が設置されている重要拠点については、VPN 回線障害対策として、インターネット接続サービス機器を設置すること。

- ・あいな里山公園
- ・あいな里山公園長屋門
- ・アジュール舞子
- ・神戸総合運動公園管理センター
- ・森林植物園
- ・森林植物園（駐車場料金所）
- ・須磨離宮公園

- ・須磨離宮公園（駐車場料金所）
- ・王子動物園動物科学資料館
- ・落合中央公園
- ・瀬戸公園
- ・垂水健康公園

1-5 業務内容

主な業務内容は以下のとおりとする。

- ①セキュリティコンサル
- ②ネットワーク環境設計（ネットワークセキュリティ含む）
- ③AD、WSUS、ファイルサーバの更改設計
- ④AD、WSUS、ファイルサーバの移行設計
- ⑤機器調達、設定、設置（配線作業を含む）
- ⑥総合接続試験（既存ネットワークとの接続確認含む）
- ⑦保守

1-6 機器一覧

N o .	品名	備考
1	ADサーバ	現状の負荷状態に加え、本業務による影響も考慮した最適なスペックを算出すること
2	WSUSサーバ	現状の負荷状態に加え、本業務による影響も考慮した最適なスペックを算出すること
3	ファイルサーバ	現状の負荷状態に加え、本業務による影響も考慮した最適なスペックを算出すること
4	UPS	信頼性向上のためサーバ毎にUPSを用意すること
5	UTM機器	インターネット接続におけるセキュリティ対策を実装した機器
6	インターネット接続サービス機器	各事業者の提案内容に応じて最適な導入台数を検討すること
7	L3スイッチ	サーバ、フロア、ルータなどを収容するスイッチで冗長構成とする
8	無線LANアクセスポイント	本部 1F、2Fで使用するクライアントPC用
9	クライアントPC	更改するPCは既存機器と同等以上のスペックにすること ※詳細は3-2 クライアントPC機器要件を参照

1-7 その他

受注者は、本仕様書に明示されていない事項については、緑化協会と協議の上決定し、実施するものとする。なお、本業務の施工にあたり内容に変更が生じた場合、また変更する方がより合理的な設備になると考えられる場合は、緑化協会担当者と別途協議を行うものとする。

第2章 機能要件

以下に記載する条件と仕様を満たすこと。

なお、設計に必要な資料等は、適宜緑化協会担当者に資料提供を要求すること。

2-1 基本要件

- (1) 可用性を確保するために、協会本部 2F および 1F からインターネットに接続する機器は二重化構成とし、単一障害ポイントが無い設計とすること。
- (2) 同一の種類の機器に関しては、メーカーを全て統一すること。
- (3) OS 及びソフトウェアは導入時の最新バージョン、または最新バージョンと同等のものに統一すること。
- (4) サーバやスイッチ等の機器については、無停電電源装置（UPS）の導入や、PoE に対応したネットワーク機器等の導入を行い、瞬時電圧低下対策を図ること。
- (5) NTP サーバを構築し、サーバ・システム等の時刻ずれが起こらない環境を構築すること。

2-2 セキュリティコンサル要件

- (1) 現状の設定内容から、AD サーバ・ファイルサーバのセキュリティ強化につながる提案をすること。

2-3 ネットワーク設計・構築要件

- (1) 24 時間 365 日安定稼働が可能な安全かつ安定したネットワーク構成とすること。
- (2) 可用性を高める仕組みとして複数の機器・配線等による冗長化構成とすること。
- (3) 今後のネットワーク機器の増設等、拡張性を考慮した設計を行うこと。
- (4) 各拠点からのネットワーク利用において、緑化協会本部または拠点の VPN 回線障害発生時には各拠点の端末 1 台以上で別のインターネット回線に切替えができるようにすること。ただし、本事項の対応については決済系端末が設置されている重要拠点（1-4 業務範囲を参照）のみとする。
- (5) 現場調査を事前に行い、現状の問題点を改善した最適な配線を実施すること。

- (6) 現行ネットワークと比較して運用が効率化され管理負担が軽減される構成とすること。
- (7) 緑化協会本部一拠点間の閉域ネットワークについては既存のフレッツ VPN ワイドをプラスプランに変更し、スーパーハイスピードタイプ集に対応することで、速度改善を図る予定であるため、こちらを想定した構成とすること。
- (8) 本部からインターネットに接続する機器は UTM 機能を有する機器であること。
UTM 機能は以下の機能を有すること。
 - ① アンチウイルス機能
 - ② WEB フィルタリング機能
 - ③ アプリケーション制御
 - ④ IPS (不正侵入検知・防御) 機能
 - ⑤ ログ機能 (保存期間 1 週間以上)
- (9) 無線 LAN
 - ・無線 LAN アクセスポイント (以下「無線 AP」という。) の設定変更等を円滑に行う為、無線 LAN コントローラによる集中管理機能を導入する。
 - ① 無線 LAN は、利用可能エリアを設定し、エリア内で常時安定的に接続できる環境を構築すること。
 - ② 無線 AP については、各フロアの天井等へ設置すること。
 - ③ 緑化協会本部各フロアの無線 AP までの LAN 配線作業も含むこと。
 - ④ AP 設置後、無線ネットワークが途切れる等の不安定な状態に陥った場合は、調査を行い、設定変更 (チャンネル変更、アクセスポイントの取替え、増設含む) を無線ネットワーク環境が安定するまで行うこと。
 - ⑤ 緑化協会本部の職場フロアおよび会議室・応接室でも無線 LAN を使用できるようにすること。

2-4 AD サーバ設計・構築要件

- (1) AD ホスト名、IP アドレスは変更なく引き継いだ移行方法とする。
- (2) 移行前に AD の正常性を確認し、結果により移行に影響がないように適切な措置を図ること。
- (3) コンサル内容に基づいて、OU、セキュリティグループ、グループポリシーを設計し適用すること。
- (4) ウイルス対策ソフトを導入し・適切な設定を行うこと。
- (5) 外部 NTP サービスと時刻同期をとり、管内では NTP サーバとして動作しクライアント等の時刻同期を実施する。
- (6) バックアップは計画的に実施し、障害によりデータ復旧が必要な場合リストアで復旧できること。

- (7) その他必要に応じて各種設定すること。

2-5 WSUS サーバ設計・構築要件

- (1) パソコンの業務上支障ない方法でパッチ適用を実施する計画・設定をすること。
- (2) 既存では AD と WSUS を共存しているが、個別サーバにした方がよいのであれば移行時に構成変更は可能とする。
- (3) WSUS サーバトラブル停止の場合は直接インターネットでのアップデートを実行するなど方法を決めて実装すること。

2-6 ファイルサーバ設計・構築要件

- (1) ファイルサーバのホスト名、IP アドレスは現在のものから変更なく引き継いだ移行方法とすること。

ファイルサーバはアクティブ・スタンバイの冗長構成をとリレプリケーションでフォルダ・ファイルの同期をとること。

ファイルサーバ故障時にはフェールオーバーにより切り替わりパソコンから支障なくアクセスができること。

- (2) ファイルサーバの移行は現状のアクセス権限を引継ぎ、業務時間帯にてパフォーマンスの低下がない方法で実施すること。
- (3) コンサル結果に基づいたフォルダ構成・アクセス権限を付与して、新しいファイルサーバに漏れなく移行すること。新旧の移行が正しくできているかをフォルダとファイル数によりコンペアしてテスト確認すること。
- (4) コンサル結果に基づいてその他設定を行いテスト確認すること。
- (5) AD を NTP サーバとして時刻同期をとること。
- (6) 利用者が誤って削除、修正を実施した場合でも、元の状態に戻す操作ができること。
- (7) ウイルス対策ソフトを導入し・適切な設定を行うこと。
- (8) 障害時の切替など異常テストを実施すること。
- (9) バックアップは計画的に実施し7世代管理できること。

また、障害によりデータ復旧が必要な場合はリストアで復旧できるようにリストアテストを実施すること。

第3章 機器要件

以下に記載する機器要件の仕様を満たし、同等以上の機器を納入すること。

3-1 サーバ機器要件

3-1-1 AD サーバ

・筐体	: 4.5U タワー型サーバ
・CPU	: インテル Xeon E-2434 3.4G, 4C/8T, 12M キャッシュ, ターボ [®] , HT (55W) DDR5
・メモリ	: 16GB
・ディスク	: HDD 600GB×2 (RAID 1), SAS12Gbps
・ネットワーク	: 1GbE BASE-T×2 ポート以上
・インタフェース	: 前面 iDRAC Direct (Micro-AB USB) ポート×1、USB 3.2 Gen1×1 : 内部 USB 3.2 Gen1×1 : 背面 専用 iDRAC Ethernet ポート×1、USB 2.0×3、USB 3.2 Gen1×3、シリアル×1、VGA×1、Ethernet ポート×2
・電源	: ユニットデュアル, (1+1) 冗長, ホットプラグ [®] 電源ユニット, 600W MM (100-240Vac)

3-1-2 WSUS サーバ

・筐体	: 4.5U タワー型サーバ
・CPU	: インテル Xeon E-2434 3.4G, 4C/8T, 12M キャッシュ, ターボ [®] , HT (55W) DDR5
・メモリ	: 16GB
・ディスク	: HDD 600GB×2 (RAID 1), SAS12Gbps
・ネットワーク	: 1GbE BASE-T×2 ポート以上
・インタフェース	: 前面 iDRAC Direct (Micro-AB USB) ポート×1、USB 3.2 Gen1×1 : 内部 USB 3.2 Gen1×1 : 背面 専用 iDRAC Ethernet ポート×1、USB 2.0×3、USB 3.2 Gen1×3、シリアル×1、VGA×1、Ethernet ポート×2
・電源	: ユニットデュアル, (1+1) 冗長, ホットプラグ [®] 電源ユニット, 600W MM (100-240Vac)

3-1-3 ファイルサーバ

・筐体	: 4.5U タワー型サーバ
・CPU	: インテル Xeon E-2436 2.9G, 6C/12T, 18M キャッシュ, ターボ [®] , HT (65W) DDR5
・メモリ	: 16GB
・ディスク	: HDD 2.4TB×5(RAID5), SAS 12Gbps
・ネットワーク	: 1GbE BASE-T×2 ポート以上
・インタフェース	: 前面 iDRAC Direct (Micro-AB USB) ポート×1、USB 3.2 Gen1×1 : 内部 USB 3.2 Gen1×1 : 背面 専用 iDRAC Ethernet ポート×1、USB 2.0×3、USB 3.2 Gen1×3、シリアル×1、VGA×1、Ethernet ポート×2
・電源	: ユニットデュアル, (1+1) 冗長, ホットプラグ [®] 電源ユニット, 600W MM (100-240Vac)

3-2 クライアント PC 機器要件

3-2-1 事務用ノート PC

・CPU	: インテル Core i 5 (相当)
・メモリ	: 8GB
・ディスク	: SSD 256GB
・ディスプレイ	: 14.0 インチ IPS 液晶
・ネットワーク	: 有線 LAN : RJ45 (1 Gbps) Ethernet ポート : 無線 LAN : Wi-Fi 6 対応 (IEEE802.11ax/ac/a/b/g/n 準拠)
・インターフェース	: HDMI ポート x 1 : USB (Type-C) : USB 3.2 Gen1 (Video-out 対応) x1、USB 3.2 Gen2 (Video-out 対応) x 1 : USB (Type-A) : USB 3.2 Gen1 x1、USB 3.2 Gen2 (Powered USB) x1
・ソフトウェア	: Microsoft Office 365 (調達は緑化協会で行うため、見積書にライセンス料は計上不要)
・その他	: オンサイトでバッテリー交換ができること。

3-3 ネットワーク機器要件

3-3-1 コア L3 スイッチ

・準拠規格	: IEEE802.3 (1000BASE-T、10GBASE-SR)
・インタフェース	: GbE RJ45 インタフェース 24 ポート : 10GbE RJ45 インタフェース 2 ポート
・性能	: スイッチングファブリック 232Gbps 以上 : MAC アドレス登録数 16384 以上
・冗長性	: 冗長構成が可能であること。
・その他	: スタックケーブルで機器間(最大 6 台)を接続することにより、仮想的に 1 台の装置として扱うことができる、スタック機能(以下、スタック)を有すること。

3-3-2 UTM 機器

・準拠規格	: IEEE802.3 (1000BASE-T)
・インタフェース	: GbE RJ45 内蔵ポート×5
・性能	: IPS スループット 1.4Gbps NGFW スループット 1Gbps 脅威保護スループット 700Mbps
・機能	: 2-2-(8)で定めた機能を使用できること。 : オンプレ無線 LAN コントローラの場合、UTM 機能を有し、両機能を動作させること。

3-3-3 無線 LAN

・規格	: 802.11a、802.11b、802.11d、802.11e、802.11g、802.11h、802.11i、802.11j、802.11k、802.11n、802.11r、802.11u、802.11v、802.11w、802.11ac、802.11ax (Wi-Fi 6)、802.1Q、802.1X、802.3ad、802.3af、802.3at、802.3az、802.3bz
・最大データレート	: Radio 1 : 最大 1,147 Mbps : Radio 2 : 最大 2,402 Mbps : Radio 3 : スキャンのみ
・アンテナ数	: 5 (内蔵) + 1 (内蔵 / BLE)
・機能	: チャンネル変更すること無く、干渉波に対する耐性を有する設計であること。 : UTM 機能を有した無線 LAN コントローラにてセキュリティ機能を設定できること。 : オンプレ無線 LAN コントローラ、クラウド無線 LAN コントローラの両方に対応している機能を有すること。

3-4 その他

3-4-1 バックアップ用外付け HDD

・ディスク	: 16TB
・インタフェース	: USB3.2Gen に対応すること。
・バックアップ	: Arcserve を使用して、バックアップを日々取得すること。 バックアップのタイミングや内容は緑化協会と協議の上、決定すること。

3-4-2 UPS

・電源	: 100V、750VS
・充電電力	: 36Wrated
・その他	: PowerChute を使用して UPS の管理が行えること。

その他導入に必要な機器は受注者負担で用意すること。

第4章 非機能要件

4-1 SLA の締結

本システムで提供するサービス品質を一定レベルに保つため、運用・保守業務については、以下のとおりの SLA を設定・締結し、適用する。

以下に示す SLA 項目のうち、減額対象の欄に「○」および「◎」が記載されているものは目標保証型の SLA 項目として取り扱い、「○」については、年次報告において目標未達成の項目が1項目でもあった場合は、運用・保守業務及び移設支援業務に係る当該年度分の支払予定額から 0.1%の減額を行う。「◎」については、1件ごとに運用・保守業務及び移設支援業務に係る当該年度分の支払予定額から 0.3%の減額を行う。

さらに、契約上の損害賠償は、SLA のペナルティとは別途請求できるものとする。その他の項目については努力目標型の SLA 項目として取り扱い、月次報告において目標未達成の項目があった場合は、1ヶ月以内に対応方針について緑化協会に報告し、3ヶ月以内に対応を完了すること。

なお本項目の適用は、AD サーバ・ファイルサーバ・インターネットに関わる機器を対象とし、回線については対象外とする。

4-1-1 SLA 項目

分類	項目	内容	目標値	測定方法	減額対象
	システム稼働率	本調達範囲内のネットワーク等の障害により、一部もしくは全体的に業務の継続が困難な状態の時間を障害時間と定義し、以下の計算式により得られる数値。 (月間稼働率 = (月間総稼働時間 - 累計障害時間) ÷ 月間総稼働時間 × 100) 但し、事前に告知し緑化協会が承認する計画的な停止時間や、大規模災害等の外部要因による停止時間は除く。 また、冗長化構成等により、片系で問題なく機能している状態は、障害時間として取り扱わない。なお、障害時間の起点は、緑化協会が受託者に不具合を報告した時間、または受託者の監視により不具合が発見され緑化協会に通報した時間のいずれか早い方の時間とする。また、障害時間の終点は緑化協会にて本システムの正常稼働が確認された時間とする。	99.0%以上	サーバの未稼働時間を監視機能やログ解析によって測定する	○

	重大故障発生件数	本調達範囲内のネットワーク等の障害により、業務の継続が困難なほどに性能が劣化した状態のうち、受託者が構築したシステムに起因するものを重大障害と定義し、重大障害の年間発生件数で評価する。なお、冗長化構成等により、片系で問題なく機能している状態は、障害状態として取り扱わない。	0 件	同上	◎
バックアップ	計画バックアップ率	事前に計画したバックアップが取得できた回数を以下の計算式により得られる数値で評価する。 $(\text{計画バックアップ率} = (\text{計画通りにバックアップが完了した回数}) \div (\text{計画バックアップ回数}) \times 100$	99.0%以上	計画通りにバックアップが完了した回数をログ解析によって確認する	
ネットワーク機器	稼働率	以下の計算式により得られる数値。 $(\text{月間稼働率} = (\text{月間総稼動時間} \div \text{月間総稼動時間} \times 100)$ ※累計障害時間：障害毎の障害発生時間から障害復旧時間までの累計時間 但し、事前に告知し緑化協会が承認する計画的な停止時間や、大規模災害等の外部要因による停止時間は除く。また、冗長化構成等により、片系で問題なく機能している状態は、障害時間として取り扱わない。	99.0%以上	稼働時間を監視機能等によって測定する。	○

4-1-2 SLA 評価項目実施体制

受託者は、サービスレベルのモニタリング結果は、SLA 報告書として以下の定期報告会において説明すること。

報告会種別	開催時期	報告方式
障害発生時報告	障害発生時	障害発生時は、故障原因と改善策について報告すること。
四半期報告会	定期（4 回/年）	四半期ごとの定例報告会において、SLA 項目について月間のモニタリング結果を報告すること。
年次報告	定期（1 回/年）	年次の定例報告会において、SLA 項目について年間のモニタリング結果を報告すること。本結果に基づき、減額の有無を確認する。

第5章 導入および保守に関する要件

5-1 機器搬入及び設置作業

- (1) 受注者は契約後ただちに構築スケジュール表を緑化協会担当者に提出し、承認を得ること。
- (2) 設置場所や導入手順については、緑化協会担当者と詳細に協議すること。
- (3) 本調達の作業にかかる部材は、すべて受託者が準備すること。
- (4) 緑化協会担当者が不要と判断する製品の梱包材は持ち帰ること。
- (5) 更改した既存の機器類は撤去し、撤去後の機器類の処理については緑化協会と協議すること。

5-2 サーバの設置及び試験

- (1) 緑化協会担当者から指示されたラックに搭載すること。
- (2) 設定等の作業場所については、緑化協会担当者と協議すること。
- (3) 調達機器のコンフィグレーションを作成、投入し、単体試験および結合試験を実施し、試験結果を報告すること。

5-3 ネットワーク機器の設置及び試験

- (1) 設置場所や導入手順については、緑化協会担当者と詳細に協議すること。
- (2) 切替においては緑化協会の業務に支障を来たす場合は、業務時間外に対応すること。

5-4 クライアント PC の設置及び設定

- (1) セットアップを行った上で使用する各拠点の事務所に導入すること（台数及び導入場所は別紙2_クライアント PC 一覧表を参照）。セットアップ内容は以下の通り。
 - ・ Windows パッチ適用確認
 - ・ ネットワークの設定
 - ・ AD の参加
 - ・ ウイルス対策のソフトインストール・定義ファイル更新、設定
 - ・ Chrome のインストール・設定（必要あれば）
 - ・ Excel、Word、PowerPoint インストール
 - ・ Outlook のメール設定・メールの送受信テスト
 - ・ プリンタドライバのインストール、ネットワークプリンタの設定・印刷テスト
 - ・ デフラグのスケジュール設定
 - ・ バックアップの設定
 - ・ AD 認証テスト

- ・ファイルサーバアクセステスト
 - ・インターネットアクセステスト
 - ・クラウドサービス（勘定系）アクセステスト
 - ・個別でのバックアップイメージ作成
 - ・パソコンリストア手順書の作成
 - ・Bitlocker の設定（持ち出しパソコンの場合）
- (2) 本部の PC については現地調査の上、更改しない PC についても無線 LAN 接続ができるようにすること。
- (3) 現在緑化協会で使用している既存 PC についても、初年度更改対象となっていないものについては本件で導入する環境で使用するため、本件で導入した環境で更改 PC と同様の使用が可能となるよう、ウイルス対策のソフトインストール・定義ファイル更新、設定及びその他必要な設定作業について、緑化協会担当職員と事前協議し、緑化協会担当職員に必要な設定作業を指導すること。また、緑化協会担当職員では対応できない設定作業がある場合は、更改 PC の拠点導入時に設定すること。

5-5 納入期限

- (1) 本件業務の内、クライアント PC の設置及び設定以外の業務については令和 7 年 8 月 1 日（金）を納入期限とする。
- (2) 5-4 クライアント PC の設置及び設定業務については令和 7 年 8 月 29 日（金）を納入期限とし、更改 PC はノート PC70 台とする。令和 8 年度以降に更改する PC については別途協議する。

5-6 検収条件

- (1) 総合試験の実施、結果確認および成果物の納入確認をもって検収を完了する。
- (2) 本業務の成果物として、次の図書および電子データを納品すること。

No	成果物	部数	納入時期
1	全体スケジュール表	1 部	契約後 7 日以内
2	納入機器一覧	1 部	履行期間内
3	機器配置図	1 部	履行期間内
4	配線図	1 部	履行期間内
5	機器設定表	1 部	履行期間内
6	試験計画書	1 部	履行期間内
7	試験成績表	1 部	履行期間内
8	保守体制図及び運用手順書	1 部	履行期間内

5-7 保守条件

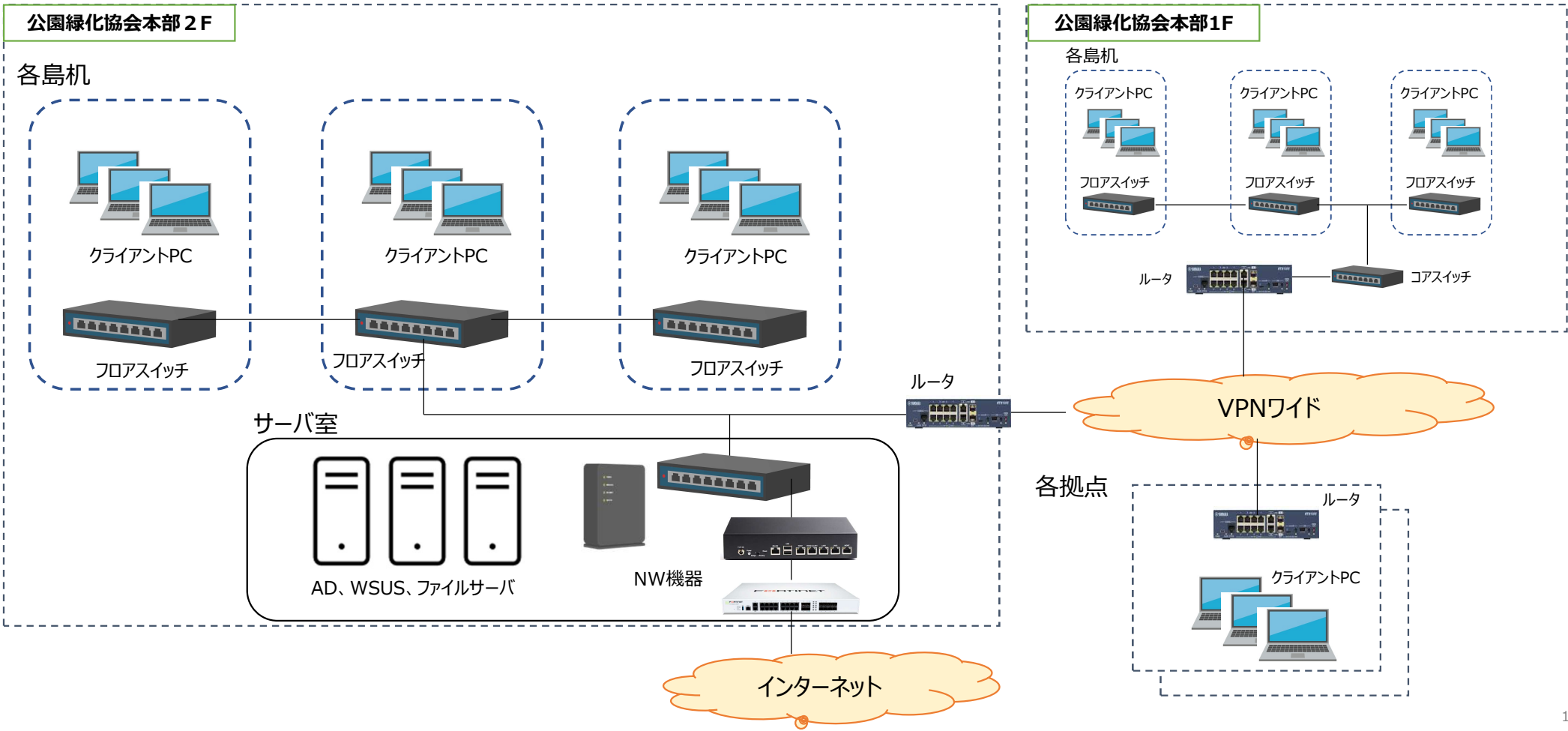
- (1) 対応依頼を受け付けた障害を解消するため、適切かつ迅速な対応を行うこと。
- (2) 各ハードウェアの保守サービスレベルについては、原則オンサイト保守対応とする。
- (3) 保守対象物品は、「1-6 機器一覧」とし、保守時間帯及び条件は以下とする。

No	種類	保守内容
1	受付	全ての機器の障害において、24 時間 365 日一元的に受付対応が可能な体制を構築すること。
2	サーバ類	平日日中帯（9 時—17 時）はリモート保守とオンサイト保守の対応が実施可能であること。 平日時間外、土日祝日についてはスポット保守対応が可能であること。（別料金の場合、単金を提示すること）
3	ネットワーク機器類	UTM、コア L3 スイッチについては冗長化を行うことを前提に、保守対応可能時間を平日 9 時—17 時とする。しかし、緊急時を想定して平日時間外、土日祝日についてはスポット保守対応が可能であること。（別料金の場合、単金を提示すること）
4	クライアント PC	保守契約を行わない。機器故障の際は随時契約を行い、対応を行うこと。

- (4) 保守体制図を緑化協会担当者に提出すること。（緊急時の連絡先を含む）
- (5) 保守業務は各業務の検収完了時点から個別で開始すること。

更改範囲

- 以下が既存環境の概要図になる。緑化協会本部については、各種サーバ・NW機器・配線および一部のPCが更改範囲となる。
- 各拠点のうち重要拠点については、VPN回線障害発生時にインターネット回線に切り替えができるようにする。各拠点のネットワーク機器・配線は更改対象外とする。



別紙2_クライアントPC一覧表

■令和7年度更改台数

		ノートPC
1	あいな里山公園	7
2	アジュール舞子	3
3	本部（管理センター2階）	19
7	神戸総合運動公園	13
8	森林植物園	11
9	須磨離宮公園	9
10	動物科学資料館	8
	合計	70

■令和8年度以降更改予定

		ノートPC
1	あいな里山公園	14
2	アジュール舞子	3
3	本部（管理センター2階）	33
4	落合中央公園（施設点検）	8
5	垂水健康公園	1
6	瀬戸公園	1
7	神戸総合運動公園	8
8	森林植物園	11
9	須磨離宮公園	11
10	動物科学資料館	10
	合計	100

■現在の状態

		ノートPC	デスクトップ	デスクトップ （高機能）	総数
1	あいな里山公園	18	1	2	21
2	アジュール舞子	5	1	0	6
3	本部（管理センター2階）	38	11	3	52
4	落合中央公園（施設点検）	8			8
5	垂水健康公園	1			1
6	瀬戸公園	1			1
7	神戸総合運動公園	18	2	1	21
8	森林植物園	14	6	2	22
9	須磨離宮公園	17	2	1	20
10	動物科学資料館	11	5	2	18
	合計	131	28	11	170